

## 行政区長会議



↑行政区長会議の様子

行政区長会議が9月18日(日)広野町公民館で開催されました。会議では令和4年度の町の重点事業の進捗状況説明が行われたほか、事前に行政区長から寄せられた質問・要望への対応について説明をしました。また、行政区長から新型コロナウイルスのワクチン接種、道路の維持管理などについての質問や要望があり、これに対して遠藤町長や担当課長がそれぞれ回答しました。

## 消防団・婦人消防隊秋季検閲式の開催



↑秋季検閲式の様子

広野町消防団・婦人消防隊秋季検閲式が9月25日(日)、広野町総合グラウンドで行われ、町消防団員、婦人消防隊員、(株)JERA広野火力発電所自衛消防隊員ら55人が参加しました。遠藤町長は、「近年発生している自然災害により住民の防災防火への関心がより一層高まり、消防団の果たす役割は重要であります。今後とも消防の重要性を胸にきざみ、自信と誇りを持ち、町民の期待に応えるべく活動に取り組んでください。」と訓辞を述べました。通常点検では、遠藤智町長と秋田英博団長、北郷幹夫議長らが、団員・隊員の服装などを確認しました。

## 福島県原子力損害賠償対策協議会 要望活動



↑井出副大臣に要望書を手渡す鈴木副知事

県原子力損害賠償対策協議会は9月13日(火)、東京電力福島第一原発の処理水の対応や処理水処分に伴い風評被害が発生した場合の賠償について、関係団体の意見を反映した基準を定めるよう国、東電に要望しました。

当協議会副会長である遠藤町長は、「集団訴訟の原告とそれ以外の被害者間に新たな分断と混乱を生じさせないために、適切な対応をお願いいたします」と文部科学省に要求しました。

## 日本放射化学会講演会 パネルディスカッションの開催



↑活発な意見交換がなされたパネルディスカッション

日本放射化学会主催の日本放射化学講演会が9月10日(土)、広野町中央体育館で開催されました。「地域と連携した人材育成の取り組み」について、東京大学アイソトープ総合センター長高橋嘉夫様と福島工業高等専門学校副校長芥川一則様、ふたば未来学園中学校・高等学校副校長南郷市兵様、遠藤智広野町長の4人がパネリストとして参加し、被災地域における人材育成について、それぞれの立場で活発な意見交換がなされました。

## 荒木全国町村会長が双葉郡を視察



↑双葉町役場を視察する荒木会長(左から3人目)

全国町村会長の荒木泰臣熊本県嘉島町長は8月30日(火)、福島県を訪れ、東日本大震災と東京電力福島第一原発事故からの復興が進む双葉郡を視察しました。

荒木会長は、避難指示が解除された双葉、大熊両町の特定復興再生拠点区域、浪江町にある福島水素エネルギー研究フィールドを見て回りました。視察には、福島県町村会長の遠藤智町長をはじめ、吉田淳大熊町長、吉田栄光浪江町長、伊澤史朗双葉町長らが同行しました。

## 常磐線広野駅構内エレベーター 開通式



↑エレベーターを見学する渡邊いわき駅長、遠藤町長、北郷議長(左から)

「常磐線広野駅構内エレベーター開通式」が9月9日(金)、広野駅で行われました。開通式で遠藤智町長が「本年6月に完成した未来のかけ橋エレベーターと、この広野駅構内エレベーターの供用開始により、地域のバリアフリー化が図られ、今後実施を予定している広野駅の改修事業などにより新たな広野駅周辺の環境が整いつつあります。」とあいさつを述べました。その後駅構内に移動し、ご来賓の渡邊治幸いわき駅長と北郷幹夫町議会議長らとともにエレベーターを見学しました。

## 令和4年度敬老会を開催



↑金婚ご夫婦へ表彰状を手渡す遠藤町長

令和4年度広野町敬老会が9月7日(水)、広野町中央体育館で開催され、遠藤町長、渡部純福島民報社南双葉支局長がご長寿を祝い、祝辞を述べました。

結婚50周年を迎えられた金婚ご夫婦6組の皆さまへ広野町と福島民報社より表彰状と記念品を贈呈しました。また、広野町の最高年齢者の方には広野町社会福祉協議会副会長、広野町老人クラブ連合会会長からそれぞれ記念品を贈呈したほか、85歳以上の方246人へ社会福祉協議会より記念品が贈呈されました。

## 広野駅環境美化活動を実施



↑美化活動に参加した皆さん

広野駅環境美化推進協議会が主催する美化活動が9月17日(土)、広野駅周辺で行われました。当日は、暑さが厳しい中、同協議会の根本会長をはじめ、JR職員OBや広野町婦人会、町職員など約80名が広野駅の玄関口である駅前や駅構内、線路周辺の除草作業に取り組み、約1時間半の作業で広野駅周辺をきれいになりました。